日本リモートセンシング学会
優秀論文発表賞

【受賞事業】

X-bandSAR（エックスバンド　サー）衛星データと水稲品種「青天の霹靂」における窒素吸収量の関係

【受賞者】

農林総合研究所　一戸 健士郎　野菜研究所　境谷 栄二
青森産技本部　工藤 予志夫　農林総合研究所　山地 良樹

【受賞理由】

水稲品種「青天の霹靂」では人工衛星を利用した生育･追肥診断が行われています。これまでの光学衛星に代わり、雲を透過して画像データを取得できるSAR衛星を新たに利用し、撮影角度を調整することで、稲の生育指標である窒素吸収量を高精度で推定する手法を構築した研究が高く評価されました。



（右：一戸研究員）

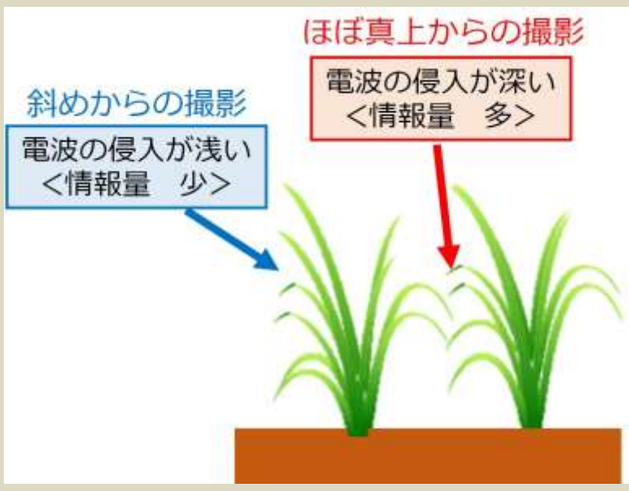

図　SAR衛星の撮影角度による違い





授賞式【令和８年５月15日】

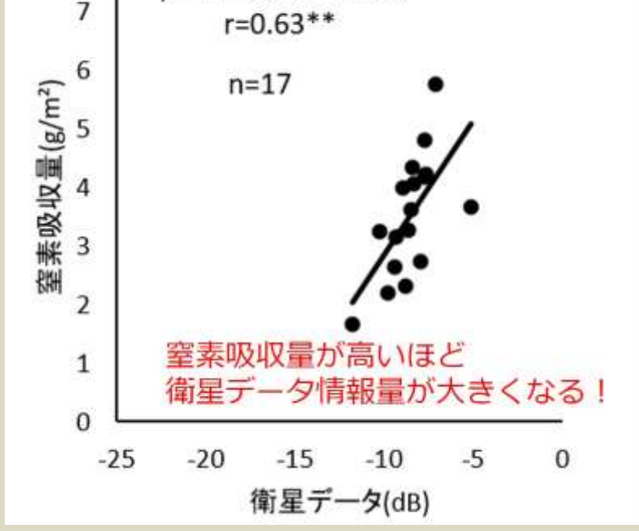

図　ほぼ真上から撮影したSAR衛星データと窒素吸収量の関係

農林総合研究所

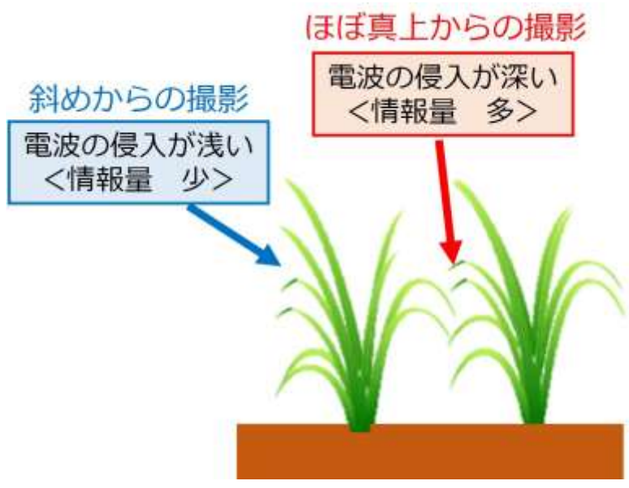

図　SAR衛星の撮影角度による違い

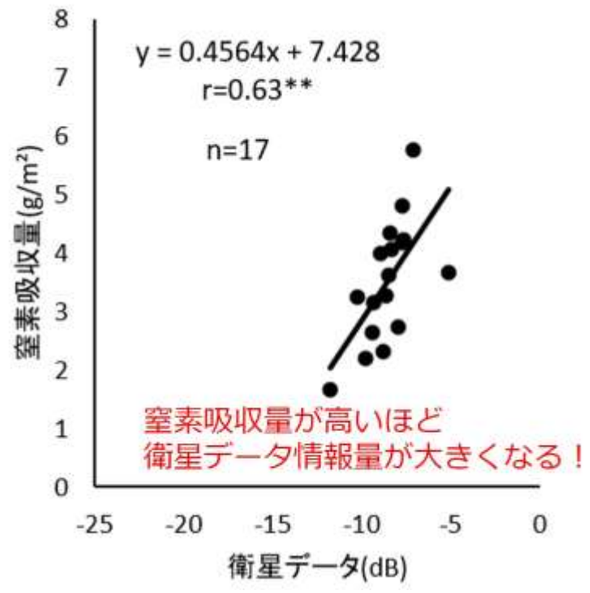

図　ほぼ真上から撮影したSAR衛星データと窒素吸収量の関係

